

令和3年4月からの入札契約制度の見直しについて

1 総合評価一般競争入札の見直し

本市の工事請負契約における総合評価一般競争入札について見直します。

(1) 評価項目の見直し

台風等自然災害への適切な対応が求められる中、地域防災力を強化し、事業者の社会貢献への取組の評価を充実させるため、「災害時における応援協力協定」に基づいて本市からの要請により派遣された事業者の実働実績に対して、取組状況に見合った評価となるよう、評価項目を見直します。

≫ 評価項目のうち「企業の地域貢献度」の評価について、「アシストかわさき施工実績（災害協定に基づく派遣要請を受けての実働実績）」における採用業種を拡大します。

※「アシストかわさき施工実績（本市が指定する工事の完工実績）」については、対象工事が限定されていることから、現行通り3業種（下水管きよ、舗装、水道施設）を対象とします。

	現行	改正後
対象業種	下水管きよ 舗装 水道施設	全業種

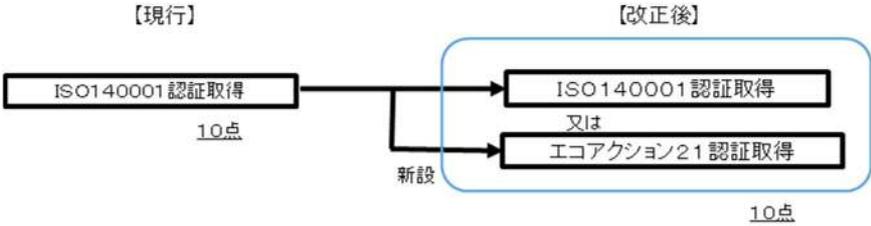
分類	評価項目	配点	内容
企業の地域貢献度	災害時における協力体制	0.5	災害時における本市との協力体制(災害協定)
		0.5	災害時における本市との協力体制(防災協力事業所)
	本社所在地	0.5	
	建設機械保有状況	0.5	
	アシストかわさき施工実績	0.5	本市が指定する工事の完工実績
		0.5	災害協定に基づく派遣要請を受けての実働実績

2 主観評価項目制度の見直し

事業者をより適正に評価するとともに、技術力等の向上及び社会的貢献への意欲向上を目的とした、主観評価項目制度について見直します。

(1) 評価項目の見直し

地球温暖化がますます深刻化するなかで、本市でも事業者と協働しながら持続可能なまちづくりを推進していくことが求められていることから、主観評価項目のうち環境への取組の評価項目について、従来のISO14001の認証取得に加えて、新たに「エコアクション21」認証取得を評価対象に追加します。



【エコアクション21の概要】

「エコアクション21認証・登録制度」は、環境省が策定したガイドラインに基づき、環境への取組を適切に実施し、環境経営のための仕組みを構築、運用、維持するとともに、環境コミュニケーションを行っている事業者を、環境省が認めた第三者機関が認証し登録する制度です。

【令和3年4月以降の主観評価項目】

	主観評価項目名	主観点	最大
事業者申請項目	障害者の雇用状況	10点	100点
	災害時における本市との協力体制（災害協定）	10点	
	災害時における本市との協力体制（防災協力事業所）	10点	
	建設業労働災害防止協会の加入状況	10点	
	ISO9001（品質マネジメント）の認証取得	10点	
	ISO14001（環境マネジメント）の認証取得 または エコアクション21認証取得【下線部追加】	10点	
	男女共同参画（行動計画策定）	10点	
	男女共同参画（認証取得）	10点	
	協力雇用主	10点	
	消防団協力事業所	10点	

※上記のほか、本市資料に基づき、優良事業者表彰、指名停止、工事成績点を評価項目としています。

（2）評価点を入札参加資格とした入札の利用拡大

事業者の更なる技術力等の向上や社会的貢献への意欲向上を促すための取組として、工事請負契約の一般競争入札において、評価点の合計点が60点以上であることを入札参加資格とする入札を実施します。

なお、実施する入札案件については、入札の競争性、公平性に配慮しつつ案件ごとに判断します。

【参考】令和2年度において、評価点50点以上であることを入札参加資格とする入札の実施対象業種・ランク…土木A、下水管きょA、水道施設A

【実施時期】

令和3年4月1日以降に入札公告又は指名を行う案件から実施